

本日、山中 竹春 横浜市長が 伊佐 進一 厚生労働副大臣へ提案・要望を行いました

本日（12月19日（月））、山中 竹春 横浜市長が、次のとおり国の制度及び予算に関する提案・要望を行いましたので、お知らせします。

1 日時・提案先・提案内容

日時	提案・要望先	主な提案・要望内容
12月19日（月） 15時45分 ～16時00分	厚生労働省 いさ しんいち 伊佐 進一 厚生労働副大臣	<ul style="list-style-type: none">・ 带状疱疹ワクチン等の定期接種化と財源措置・ 出産育児一時金における地域加算制度の構築

2 提案・要望の様子 ※写真データを希望される場合は、お問合せ先までご連絡ください。



（伊佐 進一 厚生労働副大臣）

3 山中 竹春 横浜市長コメント

このたび、「带状疱疹ワクチン等の定期接種化と財源措置」、「出産育児一時金における地域加算制度の構築」について、提案・要望いたしました。

伊佐 厚生労働副大臣からは、「横浜市からの今回の2項目の要望についてはしっかり受け止めていきたい。带状疱疹ワクチンについては、議論の対象になっているので、接種年齢や、費用対効果も含めしっかり議論していきたい。また、出産費用に地域差があることは承知している。まずは、出産費用の見える化を行いたい。それが全国的な平準化に近づいていくのではないかと考えている。」とのコメントをいただきました。

このたびの提案・要望に挙げた施策は、誰もが安心して暮らしていくうえで必要不可欠なものです。

国においても、このたびの提案・要望をぜひ実現していただきたいと思います。

※今回の提案・要望書は以下のサイトでご覧になれます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/bunken/yobo/2022teian.html>

お問合せ先

政策局大都市制度推進本部室広域行政課担当課長 長久 伸子 Tel 045-671-2109